

平成17年度第5回大学院医歯薬学総合研究科疫学研究倫理審査委員会 議事要旨

1 日時 平成17年9月27日(火) 14時30分 ~ 15時20分

2 場所 医学部小会議室(医学部管理棟3階)

3 出席者 6人/10人

4 審査結果

- (1) 「胃・食道逆流症治療前後のQOLに関する疫学調査」について
研究責任者：白鳥康史教授(大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻病態機構学講座)
結果：条件付承認
条件：研究計画書及び審査内容を遵守すること。
研究終了後遅滞なく、研究機関の長を通じ倫理審査委員会に研究結果の概要を報告すること。
- (2) 「早期胃癌、食道癌の内視鏡治療前後のQOLに関する疫学調査」について
研究責任者：白鳥康史教授(大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻病態機構学講座)
結果：条件付承認
条件：研究計画書及び審査内容を遵守すること。
研究終了後遅滞なく、研究機関の長を通じ倫理審査委員会に研究結果の概要を報告すること。
- (3) 「C型肝炎の自然経過及び治療のおよぼす影響の解明」について
研究責任者：白鳥康史教授(大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻病態機構学講座)
結果：条件付承認
条件：研究計画書及び審査内容を遵守すること。
研究終了後遅滞なく、研究機関の長を通じ倫理審査委員会に研究結果の概要を報告すること。
- (4) 「自己免疫性肝炎における病態と臨床経過に関する疫学調査」について
研究責任者：白鳥康史教授(大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻病態機構学講座)
結果：条件付承認
条件：研究計画書及び審査内容を遵守すること。
研究終了後遅滞なく、研究機関の長を通じ倫理審査委員会に研究結果の概要を報告すること。
- (5) 「非アルコール性脂肪性肝疾患の病態と臨床経過に関する疫学調査」について
研究責任者：白鳥康史教授(大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻病態機構学講座)
結果：条件付承認
条件：研究計画書及び審査内容を遵守すること。
研究終了後遅滞なく、研究機関の長を通じ倫理審査委員会に研究結果の概要を報告すること。
- (6) 「B型肝炎関連疾患の自然経過と治療による修飾に関する疫学調査」について
研究責任者：白鳥康史教授(大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻病態機構学講座)
結果：条件付承認
条件：研究計画書及び審査内容を遵守すること。
研究終了後遅滞なく、研究機関の長を通じ倫理審査委員会に研究結果の概要を報告すること。
- (7) 「原発性胆汁性肝硬変の自然経過と治療による修飾に関する疫学調査」について
研究責任者：白鳥康史教授(大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻病態機構学講座)
結果：条件付承認
条件：研究計画書及び審査内容を遵守すること。
研究終了後遅滞なく、研究機関の長を通じ倫理審査委員会に研究結果の概要を報告すること。
- (8) 「アルコール性肝障害の病態と治療による修飾に関する疫学調査」について
研究責任者：白鳥康史教授(大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻病態機構学講座)
結果：条件付承認
条件：研究計画書及び審査内容を遵守すること。
研究終了後遅滞なく、研究機関の長を通じ倫理審査委員会に研究結果の概要を報告すること。
- (9) 「肝細胞癌の病態と予後に関する疫学調査」について
研究責任者：白鳥康史教授(大学院医歯薬学総合研究科病態制御科学専攻病態機構学講座)
結果：条件付承認
条件：研究計画書及び審査内容を遵守すること。
研究終了後遅滞なく、研究機関の長を通じ倫理審査委員会に研究結果の概要を報告すること。
- (10) 迅速審査

「性感染症サーベイランスにおける定点医療機関の選定および医師への還元情報と介入の効果推定に関する研究」
について

研究責任者：川上憲人教授（大学院医歯薬学総合研究科社会環境生命科学専攻長寿社会医学講座）

結 果：条件付承認

条 件：

研究計画書及び審査内容を遵守すること。

研究終了後遅滞なく、研究機関の長を通じ倫理審査委員会に研究結果の概要を報告すること。

- 5 議事要旨（8月30日開催分）の確認について
前回の議事要旨が承認された。

- 6 次回開催日
平成17年10月25日（火）14時30分